

平成 30 年 12 月 27 日

各 位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 田中 勝英
東京都中央区日本橋 2 丁目 7 番 1 号
(お問合せ先) 広報部 TEL:03(3272)6406

太陽生命、日本郵船へのグリーンローンの実施 ～持続可能な社会の実現に向けた ESG 投資～

T&D 保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 田中勝英）は、ESG 投資の一環として、日本郵船株式会社（社長 内藤忠顕）へのグリーンローンを実行しましたのでお知らせいたします。

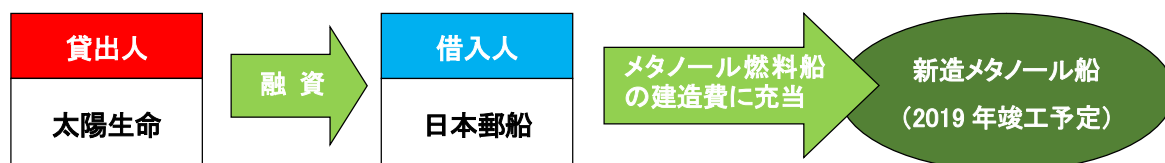
「グリーンローン」とは、資金使途を環境に配慮した事業への用途に限定したローンであり、今回当社が日本郵船株式会社に融資する資金は全額、同社初の新造メタノール燃料船の建造費に充当されます。

メタノールを主燃料とする本船の主機関は、硫黄酸化物 (SOx) 排出量を重油使用時と比べて約 99% 削減でき、適合油 (低硫黄燃料油) 使用時と比べても発電機を含めた船舶全体で約 75% の SOx 排出量削減が達成できます。2020 年から始まる国際海事機関 (IMO) が定めた燃料油中の硫黄分濃度規制を十分に満たすとともに、窒素酸化物 (NOx)、粒子状物質 (PM) などの排出量も低いため、より環境に配慮した運航が可能になります。

なお、本グリーンローンに対する第三者評価として、株式会社日本格付研究所 (JCR) より「JCR グリーンローン評価」^(※1) の最上位評価である「Green 1」の評価を取得しています。

< 案件概要 >

貸 出 人：太陽生命保険株式会社	融資期間：2018 年 12 月 27 日～2028 年 12 月 27 日
借 入 人：日本郵船株式会社	資金使途：メタノールを燃料とするケミカルタンカー建造資金
金 額：20 億円	スキーム：下図参照



当社は、平成 19 年 3 月に日本の生命保険会社として初めて「責任投資原則 (PRI)」^(※2) に署名し、環境 (E)、社会 (S)、企業統治 (G) の課題に十分配慮し、持続可能な社会の実現に向けた資産運用を行っています。

太陽生命は、これからも責任ある機関投資家として、持続可能な地球社会の形成に貢献できるよう取り組みを推進してまいります。

以 上

(※1) 2018 年 3 月に、ローンマーケット協会とアジア太平洋地域ローンマーケット協会が共同策定した国際的なガイドライン。

(※2) 責任投資原則 (PRI=Principles for Responsible Investment) とは、2005 年に当時の国連事務総長であったコフィー・アナン氏が金融業界に対して提唱した原則です。投資の意思決定プロセスや株式所有方針の決定に際して、環境・社会・企業統治 (ESG) の課題を考慮し、受益者のために、より優れた長期的な投資効果と持続的な金融市場を実現していくための行動規範です。